

# リウマチセンターだより

## 第8回リウマチ教室を開催しました。

6月29日（土）関湊記念ホールにてリウマチ教室を開催したので報告します。

当日は小雨降るあいにくの天気でしたが 145名の参加があり非常に充実した会となりました。講演1は『リウマチ患者さんが利用できる社会資源』を地域連携・患者サポートセンターの遠藤恭子さんに、講演2は『高齢者のリウマチ性疾患』を獨協医大名誉教授の玉井和哉先生にご講演いただきました。今回の目玉は初代リウマチセンター長の玉井先生をお呼びしたことです。開場前から玉井先生が患者さんとその家族に囲まれる微笑ましい場面が何度もあり、講演後には「指関節の痛み」に悩む患者さんの質問に対して、演者席からフロアに降りて直接診察する「神対応」もを見せていただきました。講演に引き続き、『体操の時間』を挟んで『患者さん体験談』を二渡幸子様にお話いただき、また日本リウマチ友の会栃木支部長の長島真理子様より「リウマチ友の会の案内」がありました。終了後の参加者アンケートでは98%が「とてもよかった」「よかった」とし、その理由として「福祉制度・関節疾患についてよくわかった」「体操がよかった」「患者体験談がとても参考になった」との回答でした。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

リウマチセンターでは今後も患者さんや家族と日常の診療だけでなくこのような会を通して様々な情報発信と交流を深めたいと考えております。

